

お問合せ番号

徴収の猶予申請書

記入不要です。

令和 3 年 4 月 10 日

(あて先)

仙台市長
郡 和子

この申請書の作成日を記載して下さい。

住所 **宮城県仙台市青葉区国分町三丁目7番1号**

氏名 **仙台 花子**

電話 **022 - XXX - XXXX**

地方税法第15条の2第1項の規定により、下記のとおり徴収猶予の申請をします。

(特別徴収義務者)	住所所在地	宮城県仙台市青葉区国分町三丁目7番1号												
	氏名称	仙台 花子												
申請する市税について、すでに徴収猶予の特例の適用を受けている場合は「 特例猶予の期限 」に徴収猶予の特例の期限を記入し、それ以外の場合は空欄として下さい。														
徴収の猶予に係る税等	年度	税目	期別	納期限	特例猶予の期限	税額	本税以外(延滞金等)	通知書番号等	猶予を希望する期間					
	R2	固定資産税	01	R2.4.30	R3.4.30	50,000	0	100-00001	特例猶予の期限の翌日	から	R3.9.30	まで	5	月間
	R2	固定資産税	02	R2.7.31	R3.7.31	50,000	0	100-00001	特例猶予の期限の翌日	から	R3.9.30	まで	2	月間
										から	.	.	まで	月間
										から	.	.	まで	月間
										から	.	.	まで	月間
合計						100,000	0							
申請事由	令和2年度分の固定資産税について既に徴収猶予の特例の適用を受けているが、長引く新型コロナウイルス感染症の影響から想定よりも売上げが回復せず、既に受けている猶予の期限までに全額納付するのが難しい状況。 8月以降、まとまった売掛金を回収できる見通しであることから、9月末までにはすべて納付できる見込み。													
担保財産	なし													
猶予をうけるにあたって、担保として提供できる財産がある場合は、記入して下さい。														
納期限または特例猶予の期限までの納付が難しい事由を詳細に記入して下さい。														
納付計画	年月日	金額					年月日	金額						
	令和3年8月31日	50,000 円						円						
	令和3年9月30日	50,000 円						円						
		円						円						
		円						円						
		円						円						
備考	・添付書類 財産収支状況書(別紙のとおり)													
別途、「財産収支状況報告書」(徴収猶予を受けようとする税額が100万円を超える場合は「財産目録」及び「収支明細書」)を作成し、この申請書に添付して提出して下さい。														

お手元の納税通知書や徴収猶予許可通知書から、猶予を申請する市税の「年度」、「納期限」、「税額」、「通知書番号」などを期別ごとに記入して下さい。

今回猶予申請する市税について、すでに徴収猶予の特例の適用を受けている場合は「**特例猶予の期限の翌日**」と記入。それ以外は「**納期限の翌日**」と記入して下さい。

納期限または特例猶予の期限までの納付が難しい事由を詳細に記入して下さい。

収支の状況を踏まえ、納付計画を記入して下さい。